

# PostgreSQL コミュニティの 過去、現在、未来

JPUG 四国支部設立記念講演会  
サンメッセ香川  
2003-11-14

日本 PostgreSQL ユーザ会  
分科会担当 桑村 潤

# 宿題：讃岐饅飩とPHP

## ( 讃岐饅飩とオープンソース )

食も言語も文化の象徴としてとらえることができると思うならば、讃岐うどんは食のオープンソース、麺食文化のPHPといったところでしょうか。早い安いうまいが共通のキーワードです。

讃岐うどんは、西暦800年頃空海が中国より伝えたといわれています。麺はその100年くらい前から伝わっていたようですが、主に宮廷で食されるものとして民衆の口には入らなかったようです。香川県でも当時の国の機関である国分寺くらいに専属の麺職人がいたかどうかというくらいだったようです。鎮護国家と衆生救済を説く空海は小麦の生産と最新の切り麺の技術を伝え、これが民衆に広まってうどんとなったということです。即身成仏の真言密教において生きているうちに美味しいものを食べなければ救済されたとは言えないのです。

この光景は、伽藍とバザールのひとこまを思い出させるのではないのでしょうか？すなわち、誰にでも口にできるうどんはオープンソースです。また、麺の食べ方にはいろいろあり、うどんはその麺食文化のひとつの形です。まさに、スクリプト言語全体を麺と例えれば、PHPがそのうちのひとつであるかのようです。面白いことに中国から伝わった麺にはラーメンもあります。材料は小麦でない麺には蕎麦もあります。

# 目次

- Postgres の歴史
- UCB CS DB Research
- Ingres, Postgres の歴史 Unix, Linux との対比
- Linux およびオープンソース DB 日本のユーザ団体
- PostgreSQL 開発コミュニティ
- 日本 PostgreSQL ユーザ会 (JPUG)
- JPUG 製品 (その 1)
- JPUG 製品 (その 2)
- JPUG 組織 (理事会)
- JPUG 会員の推移
- JPUG の今後
- PostgreSQL の未来
- まとめ

# Postgres の歴史

- UCB INGRES(1973-1980) Ver.8.9
  - RT Ingres – CA Ingres II
- UCB POSTGRES(1985-1994) Ver.4.2
  - IIT ILLUSTRRA, Informix USO, IBM DB2/UDB
- Postgres95(1995-1996) Ver.1.09
  - UCB Mariposa, Cohera
- PostgreSQL(1996-) Ver.6.0-7.4(β)
  - SRA PowerGres, Fujitsu PowerGres Plus

# UCB CS DB Research

- セコイア 2000 地球科学プロジェクト  
<http://s2k-ftp.cs.berkeley.edu:8000/>
  - INGRES (INteractive Graphics REtrieval System)
    - リレーショナル データベース管理システム
  - POSTGRES
    - オブジェクトリレーショナル データベース管理システム
  - MARIPOSA
    - 分散データベース管理システム
  - Tioga DataSplash
    - データベース可視化システム
  - BigSur
    - 科学データベース ワークフローシステム

# Ingres, Postgres の歴史 Unix, Linux との対比

- 1970 年代
  - Unix 黎明期
  - BSD
  - RDB 黎明期
  - INGRES
- 1980 年代
  - BSD, SystemIII
  - GNU
  - INGRES 8.9
  - POSTGRES
- 1990 年代
  - SVR4, OSF
  - FreeBSD, Linux
  - POSTGRES 4.2
  - Postgres95
  - PostgreSQL 6.0
- Plagiaware(Plamo Linux) with Apatch+PHP/FI+PostgreSQL (1997)

# Linux およびオープンソース DB 日本のユーザ団体

- 日本 Linux 協会 (1999)
- リナックス ビジネス イニシアチブ (1999)
- リナックス コンソーシアム (1999)
- 日本エンベデッド・リナックス・コンソーシアム (2000)
- オープン・ソース・デベロップメント・ラボ (2001)
- その他沢山の LUG など
- 日本 PostgreSQL ユーザ会 (1999)
- 日本 MySQL ユーザ会 (2000)
- Firebird 日本ユーザー会 スタートアップ・グループ (2003)

# PostgreSQL 開発コミュニティ

- POSTGRES UCB
  - Michael Stonebraker
  - Paul M. Aok (POSTGRES-ML)
- Postgres95 POSTGRES-ML
  - Andrew Yu, Joly Chen
- PostgreSQL postgresql.org  
グローバル開発チーム
  - Marc G. Fournier, Tom Lane, Thomas G. Lockhart, Vadim B. Mikheev, Bruce Momjian, Jan Vieck,
- 日本での活動
  - 石井達夫 (日本語検索パッチ)
- Postgres95 日本語 ML
  - 石井達夫 (文書和訳プロジェクト)
  - 片岡裕生 (ODBC 日本語パッチ)
- pgsql-jp-ML
  - 石井達夫 (国際化)
  - 井上博史 (ODBC ドライバ)
  - 斉藤 浩 (Win32 版)
- 日本 PostgreSQL ユーザ会
  - 三谷篤 (PGCluster)
  - 永安悟史 (2相コミット)



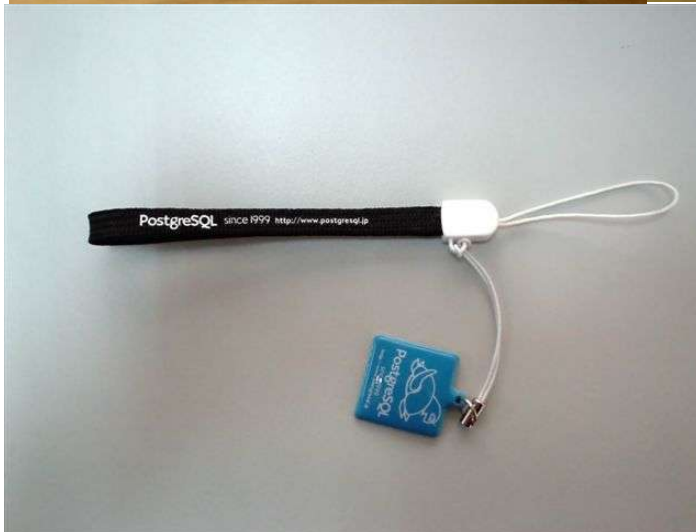
# 日本 PostgreSQL ユーザ会

- 「日本ポストgresユーザー会」 (JPUG) 設立総会
  - 1999年7月23日幕張テクノガーデン 「Y SCafeteria」 、記念CDROM配布
  - 任意団体 (NPO) 、 [jp.postgresql.org](http://jp.postgresql.org) ドメイン、理事8名、会員37名
    - <http://linux.ascii24.com/linux/news/today/1999/07/25/print/174336.html>
- 活動内容
  - オープンソースまつり、Linux World ブース出展、モムジャン来日講演
  - 事例紹介セミナー、テクニカルコンファレンス、 ML ([jpug-users](mailto:jpug-users), [pgsql-jp](mailto:pgsql-jp))
  - 記念CDROM ・グッズ製作、文書・書籍和訳、新刊本書評
  - 分散トランザクション開発、Website アプリケーション開発
- 名称変更
  - ドメイン名 [postgresql.jp](http://postgresql.jp) (2001/11)
  - 「日本 PostgreSQL ユーザ会」 (2003/06)

# JPUG 製品 (その1)



# JPUG 製品 (その2)

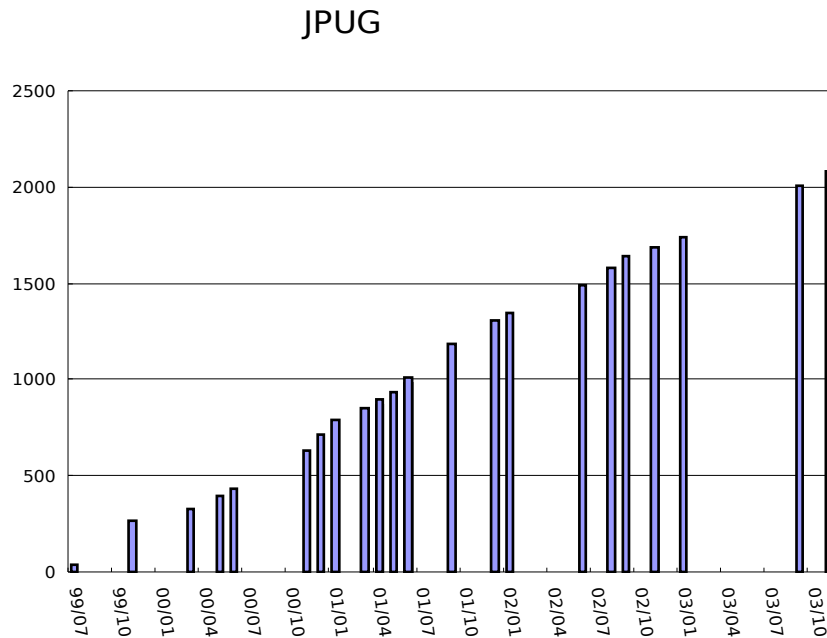


# JPUG 組織 (理事会)

- 事務局
- ネットワーク
- 分科会
  - JPUG ウェブサイト管理 (2000)
  - JPUG CDRom 作成 (2001)
  - 文書・書籍関連 (2002)
    - PostgreSQL Book 翻訳 (2001) を継承
  - 分散トランザクション開発 (2002)
  - ネットアプリケーション (2003)
    - JPUG 業務アプリケーション (2001) を継承
  - PostgreSQL のしくみ (2003)
- 渉外
- 広報
- 支部
  - 広島地区支部 (2000)
  - 北海道支部 (2001)
  - 関西支部 (2001)
  - 九州支部 (2002)
  - 四国支部 (2003)
- 監事

# JPUG 会員の推移

date_part	count	
1999	281	281
2000	435	716
2001	571	1287
2002	421	1708
2003	376	2084 (11/9 現在)



年月日	会員数 (web.archive.orgより)
99/07/23	37
99/11/17	268
00/03/04	327
00/05/20	397
00/06/17	436
00/11/08	631
00/12/06	717
01/01/31	787
01/03/01	854
01/04/01	870
01/04/30	900
01/05/16	932
01/06/16	978
01/06/29	1012
01/09/27	1185
01/12/01	1307
02/01/28	1346
02/06/03	1490
02/08/02	1578
02/09/28	1639
02/11/25	1689
03/01/28	1740
03/09/20	2009
03/11/09	2084

# JPUG の今後

- 他コミュニティとのコラボレーション  
(分散トランザクション開発分科会はOSDLプロジェクトと共に進行中)
- 現実世界での需要の把握  
(セミナー、懇親会、合宿などでの意見交換は行われている)
- デベロッパー支援、エデュケーション  
(PostgreSQLのしくみ分科会に期待)
- 地域コミュニティとの親睦、啓蒙活動  
(地方でのセミナーなど)
- マイグレーションのための情報収集

# PostgreSQL の未来

- 商用化バージョン
  - PowerGres シリーズ、インターフェースを共有可能
- 開発組織のシフト
  - 企業の枠を超える、日本の開発コミュニティ
- 分散・連合データベース系
  - ミドルウェア +  $\alpha$  となるようなスキーマの開発
- フリーな Windows 版
  - インストーラ付きで誰にでも使えるもの

# まとめ

- 欧米では M 高 P 低
  - (O/M の住みわけ、前門の M 後門の O、Web/ 基幹)
- Postgres コミュニティと不況下日本の特殊事情
  - (マイグレーションとニッチ市場)
- 現実世界に則した開発が必要
  - (ビジネス抜きでは育たないミドルウェア)
- 日本語で話せる開発コミュニティ
  - (日本語の開発者と英語の開発チームの仲介必要)
  - `hackers-jp`